



—東地中海地域ニュース—

トルコ：欧州復興開発銀行によるトルコ経済の見方

(10月20日付現地紙)

欧州復興開発銀行 (EBRD) がトルコ経済に関する見方を発表している。これに関する現地各紙の報道の概要は、以下の通りである。

1. 中欧諸国から撤退傾向にある欧州復興開発銀行 (EBRD) は、今後トルコの優先度合いを高めるとしている。EBRD は、国際的金融機関として初めて、トルコ経済の見通しを前向きな方向に修正した。
2. EBRD は、トルコの 2010 年の成長率を 1% とするレポートを発表していたが、この数値を 3% へと修正した。EBRD では、トルコを含む欧州南東部諸国の経済は 2009 年には収縮するが、回復の兆しは 2010 年から現れるとみている。トルコ経済の成長率は 2009 年で マイナス 6% 前後であるが、それでも欧州南東部の他の諸国の中では比較的良い数字である。
3. EBRD によれば、トルコは欧州南東部諸国の平均経済成長率が 0.7% と見込まれる中、その 4 倍以上である 3% の成長が見込まれており、周辺国の中で最も早い経済成長が期待されている。その主要な要因はトルコの強固な銀行セクターである。また、欧州南東部諸国にとっては、EU 諸国の需要回復と貿易額の増加が 2010 年の経済回復に向けた主な牽引役になるとみられている。